

第100期 中間株主通信

2013年 4月1日 ➥ 2013年 9月30日



FUTABA INDUSTRIAL CO.,LTD.

証券コード:7241

株主の皆様へ

社 是 よい品、より安く

経営理念

私たちには

1. お客様に信頼され、なくてはならない会社
 2. 共に働く仲間が、生きがいと誇りを持てる会社
 3. 地域会社から広く支持され、愛される会社
- であるよう、たゆまぬ努力を続けます。

代表取締役社長 三島 康博



株主の皆様には、日頃より、フタバ産業株式会社ならびにフタバグループ各社をご支援いただきまして、誠にありがとうございます。

第100期中間期(2013年4月1日から2013年9月30日)の株主通信をお届けいたします。

当期の業績について

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、米国では緩やかな回復が持続しているものの、欧州では財政金融不安の再燃等を背景とした景気低迷が続いております。また、中国においては景気の拡大テンポが弱ってきており、インドを始めとした新興国においても成長鈍化が引き続くななど、総じて厳しい状況にあります。

国内経済は、円安による輸出環境の改善や大胆な金融政策、機動的な財政政策、新たな成長戦略の効果、いわゆるアベノミクス効果を背景に、景気回復へ向かうことが期待されておりますが、先行きは依然として不透明であり、予断を許さない状況が続いております。

当社グループの主要取引先에서는自動車業界においては、海外市場においては、北米において回復基調にあるものの、欧州においては依然として低迷が続いております。アジア・アセアンにおいては、市場は拡大しているものの、そのテンポは弱っております。国内市场においては、東日本大震災からの復旧の進展や、エコカー補助金の政

策効果一巡に伴う販売減もあり、やや弱い動きとなっております。

こうした状況のなか、当社グループにおいては、生産体制の見直し、生産効率の向上、原価改善の推進及び物流費の低減などの収益改善活動等に積極的に取り組んでまいりました。当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高は1,938億円(前年同四半期比2.2%増)となり、営業利益は4億円(前年同四半期比5.9%減)、経常利益は0億円(前年同四半期は5億円の経常損失)、四半期純損失は6億円(前年同四半期は17億円の四半期純損失)となりました。

配当について

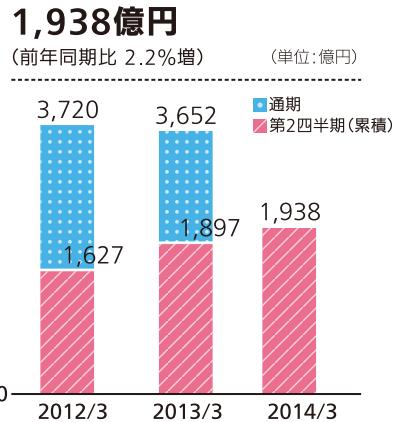
当社は、株主の皆様の利益向上を経営の重要課題のひとつとしております。利益配分につきましては、安定的な配当の維持を基本に、経営成績・配当性向などを総合的に勘案し、株主の皆様のご期待に沿うよう努力してまいります。内部留保につきましては、将来にわたる株主の皆様の利益を確保するため、経営基盤のより一層の強化・充実をはかるべく設備投資などに充当し、今後の事業展開に役立ててまいります。

今期の株主配当金につきましては、復配すべく努力してまいりますが、取り巻く事業環境は引き続き厳しく、かつ不透明でありますので、当中間業績を鑑みて中間配当金は無配、期末配当金は未定とさせていただきます。

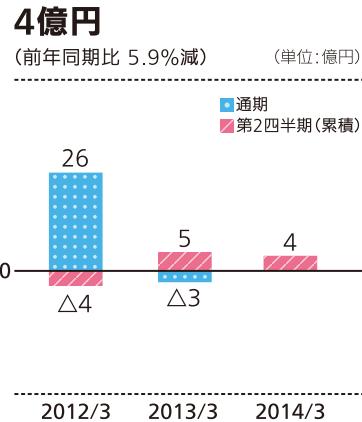
連結財務ハイライト

連結財務ハイライト

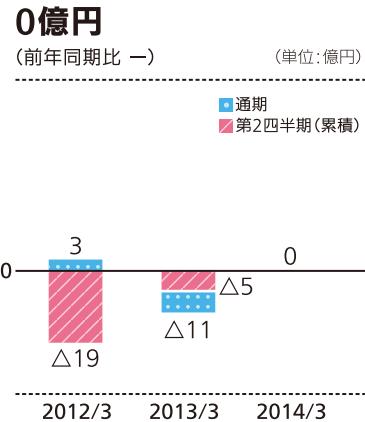
◆ 売上高



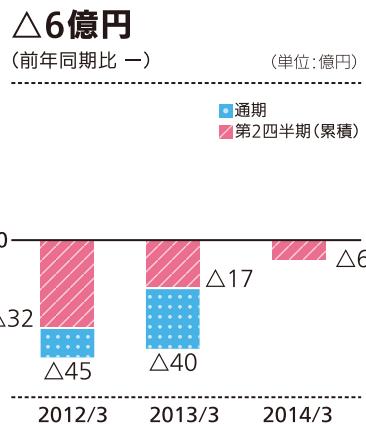
◆ 営業利益



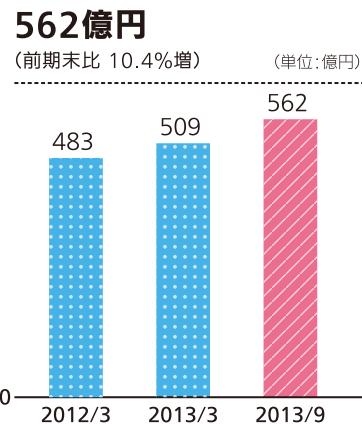
◆ 経常利益



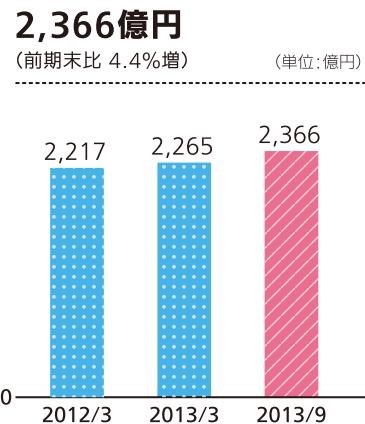
◆ 当期純利益



◆ 純資産



◆ 総資産



フタバの環境への取り組み

◆環境対応製品の開発

当社では、環境経営を事業活動の一つと定め、社員の環境意識の向上に努め、継続的改善を実施しています。その中で、持続可能な(サステナブル)社会のため環境変化やニーズを先取りした安全・環境製品開発の取り組み、廃棄物削減と資源循環の取り組み、また、地元岡崎市の森林環境の整備に関する活動をご紹介いたします。

新型排気熱回収器「POWEREV(パワレヴ)」



新型「アクセラ」の「SKY ACTIV-HIBRID」モデル
出典:マツダ(株)



当社の新型排気熱回収器「POWEREV(パワレヴ)」

排気熱回収器は、ハイブリッド車や寒冷地仕様車の排気系システムに搭載される事で性能を発揮するもので、エンジンから排出されるガスの熱を回収し、エンジンの冷却水を早期に暖めることで、エンジンの暖機促進と暖房性能を向上する役割を担っています。

今回、マツダ㈱より11月に発売された新型「アクセラ」の「SKY ACTIV-HIBRID」に、当社の新型排気熱回収器「POWEREV(パワレヴ)」が搭載されました。従来の当社製品に対して、熱交換性能を約30%向上させ、燃費・暖房性能を改善すると共に、熱交換器のスペースと重量の約50%減を実現したことで同車に採用され、同車のJC08モード燃費30.8km/lに貢献しています。

ディーゼル排ガス後処理装置



ディーゼルエンジンからの排ガスに含まれる粒子状物質(PM)を除去するフィルター装置をDPF(ディーゼル・パーティキュレート・フィルター)といいます。

また、排ガスに含まれる窒素酸化物(NO_x)を除去する触媒装置を尿素SCR(選択式還元触媒)といいます。

当社で生産するDPFやSCRは、乗用車・商用車・農機・建機・産業エンジンなど様々な車両に搭載され、排ガス規制はEURO6に対応します。

◆廃棄物削減と資源循環

廃棄物の発生削減とリサイクルに取り組んできました。
限りある資源を有効に活用するため、歩留向上とロスを減らす活動を進めています。

産業廃棄物排出量削減

2012年度は、2011年度に比べ廃棄物を14%(214t)削減できました。これは紙・油・プラスチックの分別方法の変更と細分化を徹底し、リサイクル量を増加した結果です。

今後、さらなる発生抑制やリサイクル活動に努め、全社・全部門で取り組みを行っていきます。



リサイクルされる当社の廃棄物



◆森づくり活動

当社は、2011年3月に策定された岡崎市森林整備ビジョンの施策の1つである市民・企業等による森林整備促進のための覚書を岡崎市と締結し、この活動を推進しています。また、これは環境保全の一環として、自然に触れる機会の提供、森林内の生態系の学習および生物の生育しやすい森林環境の整備を、社員がボランティアとして活動しています。

当社は、岡崎市の森づくりに貢献するとともに、参加する人々が自然と触れ合い学び、地球環境の保全に繋がるよう活動を推進します。



所在地：岡崎市山綱町字扇子山304番の一部



契約期間：2011年5月20日～2021年3月31日まで(10年間)



トピックス②

コンプライアンスの徹底

当社におけるコンプライアンスとは「法令遵守はもとより、社会の構成員たる企業人として求められる価値観・倫理観によって誠実に行動すること。それを通じて公正かつ適切な経営を実現し、市民社会との調和を図り、企業を創造的に発展させていくこと。環境問題を重視し、自らが行動を起こし、環境の保全に努めること。」と定めます。

当社は、企業の社会的責任と公共的使命を自覚し、高い倫理観を持って企業活動を行い社会的責任を果たします。

また、国内外の文化・習慣を尊重し、環境保全に努め、地域とともに成長し、地域に喜ばれる企業であるよう様々な活動を展開してまいります。



コンプライアンス教育

コンプライアンス教育を、業務に関連する法規について担当者、職制(班長など)、部課長に対し教育を実施しています。また機密管理に関する教育を全社員に実施しました。

ヘルplineの設置

コンプライアンスに関わる様々な問題・疑問点について、適切な相談ができるよう社内・社外に「フタバヘルpline」を設置しています。

事業のご紹介

自動車部品

当社の排気系システムは、環境性能とエンジンの動力性能を高次元でバランス良く実現し、国内外のカーメーカーから高く評価されています。

ボデー部品、足回り部品などの分野においても、最先端の技術で、安全性、信頼性、コスト競争力に優れた製品を生み出しています。

また、環境問題に対応すべく、未来を見据えた開発活動も積極的に行ってています。



エキゾースト
マニホールド
ディーゼル排ガス
後処理装置

足回り部品



リアアクスルビーム

ボデー／内装部品

ボデー／内装部品

ボデー／内装部品

ボデー／内装部品

シート
フレーム



フェンダー
シールド

燃料系部品



燃料タンク

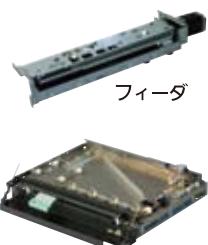
キャニスター

情報環境 機器部品

- カラー複合機向けトレイモジュール
- 各種精密部品
- 家庭用燃料電池向け改質器



トレイモジュール

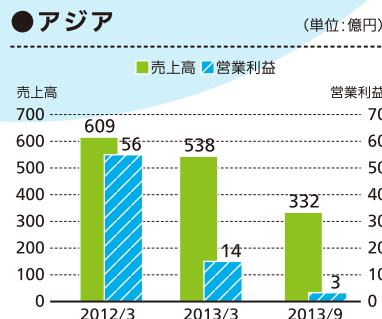
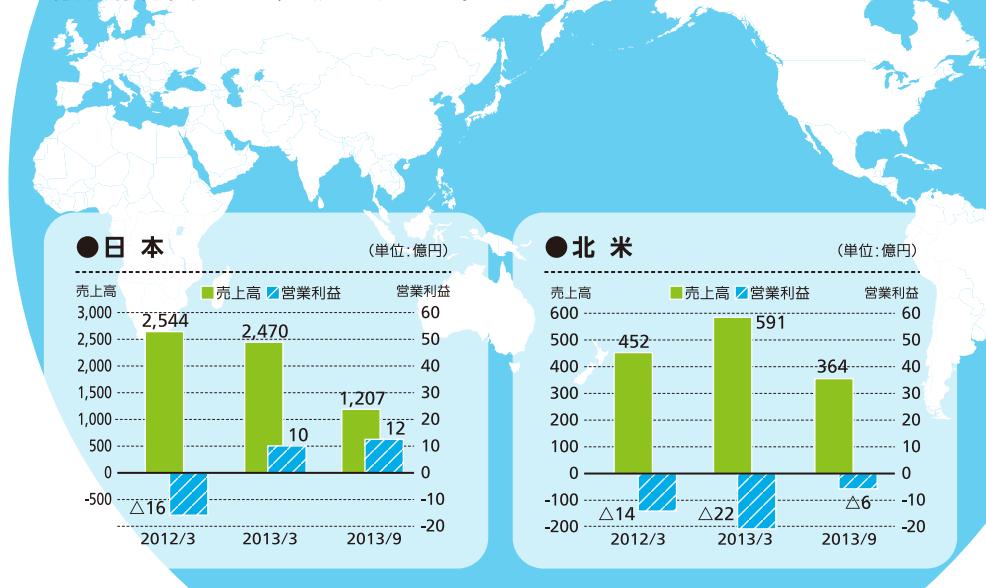


アライナートランスポート

完成機との同時設計が可能な開発体制と充実した試験環境を有し、設計・開発・生産・納入まで一貫した体制による高付加価値のものづくりを進めています。

地域別業績の状況

当社グループの上半期の地域別業績は、日本においては、エコカー補助金の政策効果一巡に伴う販売減の影響により、売上高は1,207億円(前年同期比6.4%減)となりましたが、収益改善活動の効果もあり、セグメント利益は12億円(前年同期比173.1%増)となりました。その他地域の業績においては、売上高で北米364億円(前年同期比32.2%増)、欧州116億円(前年同期比13.1%増)、アジア332億円(前年同期比13.0%増)となりました。セグメント利益は、北米▲6億円(前年同期は▲10億円)、欧州▲4億円(前年同期は▲3億円)、アジア3億円(前年同期比74.2%減)となりました。



連結子会社23社

日本(4社)

株式会社フタバ九州
株式会社フタバ平泉
株式会社アピックス
株式会社フタバ総合サービス

北米(5社)

フタバノースアメリカE&M株式会社
FICアメリカ株式会社
フタバインディアナアメリカ株式会社
フタバインダストリアルテキサス株式会社
FIOオートモーティブカナダ株式会社

欧州(3社)

フタバ・テネコUK株式会社
フタバインダストリアルUK株式会社
フタバチェコ有限会社

アジア(11社)

双叶(常州)管理有限公司
雙葉科技株式会社
双叶金属制品(深圳)有限公司
天津双協機械工業有限公司
天津双叶協展機械有限公司
广州双叶汽車部件有限公司
東莞双叶金属制品有限公司
長沙双叶汽車部件有限公司
重慶福達巴汽車部件有限公司
FMIオートモーティブコンポーネンツ株式会社
株式会社フタバインダストリアルインドネシア

連結財務諸表

四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	当第2四半期 連結会計期間 (2013年9月30日)	前連結会計年度 (2013年3月31日)
資産の部		
流動資産	92,704	90,225
現金及び預金	16,111	17,888
受取手形及び売掛金	50,299	46,318
仕掛品	9,666	10,478
その他	16,649	15,565
貸倒引当金	△ 21	△ 24
固定資産	143,954	136,342
有形固定資産	111,734	107,331
無形固定資産	972	1,119
投資その他の資産	31,247	27,891
資産合計	236,659	226,567
負債の部		
流動負債	122,082	115,077
支払手形及び買掛金	48,420	45,802
短期借入金	43,875	41,825
1年内長期借入金	9,775	8,315
その他	20,012	19,135
固定負債	58,319	60,545
長期借入金	37,335	40,702
その他	20,984	19,843
負債合計	180,401	175,623
純資産の部		
株主資本	29,560	30,196
資本金	11,820	11,820
資本剰余金	8,616	10,413
利益剰余金	9,271	8,110
自己株式	△ 147	△ 147
その他包括利益累計額	12,885	7,486
少数株主持分	13,811	13,261
純資産合計	56,257	50,944
負債純資産合計	236,659	226,567

四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	当第2四半期 連結累計期間 (自2013年4月1日 至2013年9月30日)	前第2四半期 連結累計期間 (自2012年4月1日 至2012年9月30日)
売上高	193,832	189,705
売上原価	184,543	180,621
売上総利益	9,289	9,083
販売費及び一般管理費	8,818	8,583
営業利益	470	500
営業外収益	918	722
営業外費用	1,321	1,795
経常利益又は経常損失(△)	67	△ 572
特別損失	—	373
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	67	△ 946
法人税等	462	467
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△ 394	△ 1,413
少数株主利益	241	331
四半期純損失(△)	△ 635	△ 1,745

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

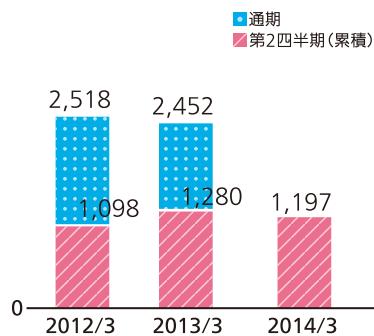
科 目	当第2四半期 連結累計期間 (自2013年4月1日 至2013年9月30日)	前第2四半期 連結累計期間 (自2012年4月1日 至2012年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,509	8,183
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 8,217	△ 9,185
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,802	2,144
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,067	142
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△ 1,442	1,285
現金及び現金同等物の期首残高	17,932	16,500
現金及び現金同等物の四半期末残高	16,490	17,786

(参考)個別財務ハイライト

◆売上高

1,197億円

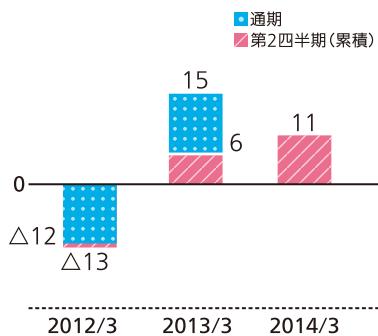
(前年同期比 6.4%減) (単位:億円)



◆営業利益

11億円

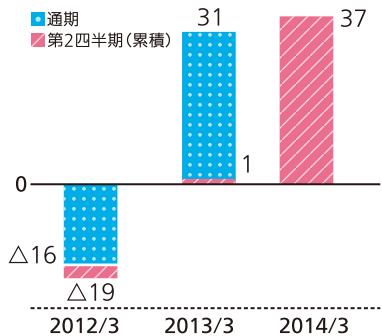
(前年同期比 84.4%増) (単位:億円)



◆経常利益

37億円

(前年同期比 2,373.6%増) (単位:億円)

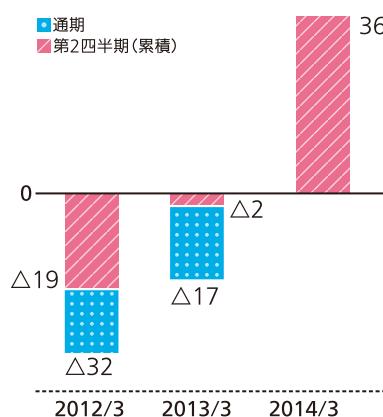


◆当期純利益

36億円

(前年同期比 -)

(単位:億円)



2013年度版 環境・社会報告書を8月に発行しました。

「環境・社会報告書」は、当社の環境・社会性分野における一年間の活動結果と今後の計画をご紹介する年次報告書です。ステークホルダーの方々との大切なコミュニケーションツールとして、発行いたしました。(会社HPにPDF版を掲載しております。)



<http://www.futabasangyo.com/env/>

会社の概要 (2013年9月30日現在)

◆会社概要

設立 1935年3月25日
創立 1945年11月1日
資本金 118億2,017万円
従業員数 9,504名(連結)
事業内容 自動車等車両部品、情報環境機器部品、治具溶接機等の製造及び販売

◆取締役及び監査役 (2013年6月21日現在)

代表取締役 社長	三島 康博	取締役 常務執行役員	吉田 隆行
代表取締役 副社長執行役員	杉木 梅信	取締役 常務執行役員	高橋 友寛
取締役 専務執行役員	北川 淳治	常勤監査役	七原 直久
取締役 専務執行役員	佐々木 康夫	社外監査役	高江 晓
取締役 専務執行役員	土屋 信悟	社外監査役	本村 博志
取締役 専務執行役員	二井 広一	社外監査役	清水 良二
取締役 常務執行役員	岩月 幹雄		

webサイトのご案内 <http://www.futabasangyo.com/>

■ホームページ



webサイトが新しくなりました!

■ 株主・投資家情報ページ



◆事業所

本社・岡崎工場 愛知県岡崎市橋目町字御茶屋1番地
緑工場 愛知県豊田市緑ヶ丘6丁目1番地
知立工場 愛知県知立市逢妻町道瀬山110番地
幸田工場 愛知県額田郡幸田町大字長嶺字柳沢1番1
六ツ美工場 愛知県岡崎市在家町字向前田38番地
高橋工場 愛知県岡崎市高橋町字一二三24番地
田原工場 愛知県田原市緑が浜1号5番

◆連結子会社の状況

会社名	所在地	資本金	議決権比率
㈱フタバ九州	佐賀県	460百万円	100.0%
㈱フタバ平泉	岩手県	495百万円	100.0%
㈱アピックス	愛知県	465百万円	97.5%
㈱フタバ総合サービス	愛知県	10百万円	100.0%
フタバノースアメリカE&M(㈱)	米国	1百万米ドル	100.0%
FICアメリカ(㈱)	米国	14百万米ドル	100.0%
フタバインディアナアメリカ(㈱)	米国	10百万米ドル	100.0%
フタバインダストリアルテキサス(㈱)	米国	10百万米ドル	100.0%
FIOオートモーティブカナダ(㈱)	カナダ	32百万カナダドル	100.0%
フタバ・テネコUK(㈱)	英國	18百万英ポンド	51.0%
フタバインダストリアルUK(㈱)	英國	15百万英ポンド	100.0%
フタバ・エコ(有)	チエコ	1,000百万チエコ	85.0%
双叶(常州)管理(有)	中国	2百万米ドル	100.0%
雙葉科技(㈱)	香港	56百万香港ドル	95.0%
双叶金属制品(深圳)(有)	中国	150百万香港ドル	100.0%
天津双協機械工業(有)	中国	6百万米ドル	50.0%
天津双叶協展機械(有)	中国	11百万米ドル	51.0%
広州双叶汽車部件(有)	中国	29百万米ドル	51.0%
東莞双叶金属制品(有)	中国	7百万米ドル	100.0%
長沙双叶汽車部件(有)	中国	12百万米ドル	100.0%
重慶福達巴汽車部件(有)	中国	10百万米ドル	100.0%
FMIオートモーティブコンポーネンツ(㈱)	インド	900百万印度ルピー	51.0%
㈱フタバインダストリアルインドネシア	インドネシア	48百万米ドル	82.0%

関連会社

三恵工業株式会社(岡山県)

協祥機械工業股份有限公司(台湾)

P.T.Komponen Futaba Nusapersada(インドネシア)

YMP Press & Dies(Thailand)Co.,Ltd(タイ)

株式の状況

(2013年9月30日現在)

◆株式の状況

発行可能株式総数

200,000,000 株

発行済株式の総数

70,049,627 株

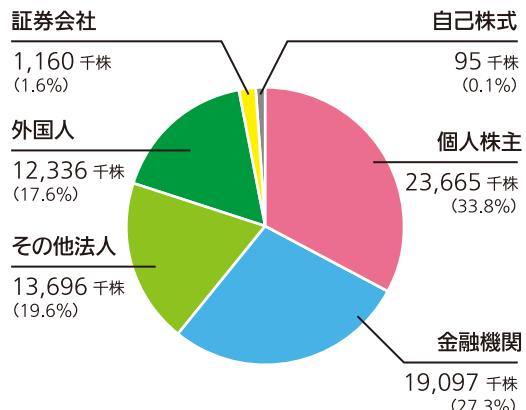
株主数

10,627 名

大株主

株主名	持株数(千株)	所有比率(%)
トヨタ自動車株式会社	8,585	12.2
株式会社三井住友銀行	3,063	4.3
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託みずほ銀行口 再信託受託者資産管理サービス信託銀行株式会社	2,919	4.1
ビービーエイチ ポストン カストディアン フォー ブラックロック グローバル アロケーション ファンドインク 620313	1,865	2.6
フタバ協力会持株会	1,710	2.4
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,510	2.1
ザ チェース マンハッタン パンク エヌエイロンドン エスエルオムニバス アカウント	1,394	1.9
シービーエスジー バンク ジュリアスベアシングガーポールブランチ	1,322	1.8
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,290	1.8
三井住友信託銀行株式会社	1,162	1.6

◆株式分布状況



◆株主数の推移

(単位:名)

